

文部科学省
令和2年度「次世代のライフプランニング教育推進事業」

～ワーク&ライフ・デザイン教育プログラム～

第十一回



Sourire

1. 授業内容の振り返り
2. 学生によるプレゼンテーション
3. ブレイクアウトセッション（20分）
4. 全体共有（10分）
5. 講評～00先生～

キャリアを考える

第1回～第3回

【キャリア概論】

- ー 共働きの歴史
- ー キャリアとは

【目標設定】

- ー 10年後の
「なりたい姿」ワーク

【自己分析ワーク】

- ー 強み・軸ワーク
- ー ヒアリングの方法とは

【社会人ゲストの話】

- ー ○○ ○○様
- ー ○○ ○○様

現在の両立家庭を取り巻く事柄の背景
キャリアのあり方を考えた

キャリアを考える

第4回～第5回

【ジェンダーとキャリア】

- ー すごろくワーク、
- ー ジェンダーVSセックス図式の出発点
その限界 性の四相
- ー LGBTIQへの配慮からSOGIへ
- ー 構造としての権力
性のダブルスタンダード
性別役割分業の強制
- ー アンコンシャス・バイアスから
ジェンダー構造へ

【ハンセンの4領域と統合】

- ー 男女共同参画社会とライフキャリア
- ー ライフイベントとジェンダー論
- ー これからの生き方＝ライフキャリア
を考える
- ー すごろくのデータ集より考える

多様性・アンコンシャス・バイアスなど
様々な視点からライフとキャリアとの関わりを学んだ



子どもを見守る 大人になる

第6回～第9回

【両立家庭について】

- 動画ワークでイメージを持つ
- ヒアリングをしてリアルを知る

【子どもの成長と子育てについて】

- 座学講座で知る
- 共通の体験を考えやってみる

両立家庭をイメージし、リアルなお話を伺った
お子さんのことを想像しながら企画し実施した



社会に対して
当事者意識を持つ

10回 & 11・12回

【プログラム全体の振り返り】

- ープログラム前後の変化と気づき
- ー体験後の10年後の目標設定
- ー課題解決ワーク

プログラムで体験したことを振り返り
課題を設定、解決アイデアを考えた

プレゼン



- プレゼン時間：5分程度

グループ での対話



- ブレイクアウトルーム機能で「提案されたアイデアを実現に近づけるためにできること」を話します。



＜テーマ＞

10年後の理想の姿を 実現するための私の第一歩は

＜ポイント＞

- ・ 授業で学んだこと体験したことに基づいた課題
- ・ 課題を解決するアイデアになっているか
- ・ 実現したら、どんな自分になっているか
- ・ 提案に対して自分ができる行動が示せているか



発表者の10年後を実現させるために
みんなでディスカッション
させていただきます。

お名前に追加させていただきました
アルファベットがグループでの対話で
アイディアをブラッシュアップするチーム



プレゼンテーションの順番とテーマ

<発表順>

1 : 0 0 0 0

2 : 0 0 0 0

3 : 0 0 0 0

発表 : 5分



自分たちの学びをアウトプットして、
自分たちの言葉でプレゼンを届けましょう

プレゼンテーション



ブレイクアウトセッション

【チームについて】

お名前の頭にあるアルファベットのチームで
アイディアをブラッシュアップするセッション

【ファシリテートについて】

各チームに担当が入ります



【ディスカッションテーマ】

発表者の「10年後の姿」
を実現するために
協力できること、アイデアなど

①プレゼンテーションの感想・気づきの共有
(グループ全員)



②実現のための「協力できること」「アイディア」を
ディスカッション



③グループで話し合った内容を、全体共有

お約束

- アイディアについて評価判断はしないでください
 - 「実現したい姿」は変えずに実現する方法を考えてください。
- 前向きで積極的な話し合いをお願いします。



全体共有



講評 00000先生



**THANK YOU
FOR
YOUR
LISTENING**